



業界団体を通じての3R推進活動

大塚製薬独自の活動とあわせて業界団体の一員として容器包装の3R推進にも積極的に取り組んでいます。

3R推進団体連絡会を通じての活動

改正容器包装リサイクル法の全面施行を受けて、容器包装にかかわるリサイクル8団体の連携による3R推進団体連絡会を通じて、多様な3R推進活動を展開しました。

1 3R推進団体連絡会の自主行動計画

各素材ごとに2010年度を目標年次(2004年が基準年)とした3Rの目標を下記の通り設定し、2007年度はリデュース、リユース、リサイクルとも着実に推移しています。

2010年度推進目標

Reduce <リデュース>

- 軽量化・薄肉化による使用量削減(数値目標設定)
- 適正包装の推進
- 詰め替え容器の開発

Reuse <リユース>

- リターナブルシステムの調査・研究

Recycle <リサイクル>

- リサイクル率・回収率・カレット利用率などの維持・向上
- つぶしやすい容器包装の開発
- 洗浄・分別排出への啓発
- 減容化機器の調査・開発
- リサイクルしづらいラベルの廃止、および剥がしやすいラベルの工夫
- 複合材の見直し
- 自主回収の研究・拡大

2 主体間の連携に資するための行動計画

消費者に対する普及啓発活動や各種調査・研究活動を通じて消費者・市町村・国との連携に資する取り組みを展開しました。

『容器包装3R推進フォーラムin神戸』(2007年9月)を開催。



「みんなが主役! とともに行動するための3Rセミナー」を北九州市小倉(2007年10月)と川崎市(2008年2月)にて開催。



容器包装の散乱防止への啓発活動

(社)食品容器環境美化協会を通じ「統一美化マーク」浸透をポスターの貼付などで推進しています。また、啓発ビデオ「アダプトマイタウン」の無料提供などにより「アダプト・プログラム」の普及促進を図り、2007年度末で344市町村にて導入されるなど、散乱防止に向けた啓発活動を推進しています。



統一美化マーク



アダプト・プログラム シンポジウム2007

参画する主な3R関連業界団体

◆(社)全国清涼飲料工業会

www.j-sda.or.jp

◆(社)食品容器環境美化協会

www.kankyobika.or.jp

◆PETボトルリサイクル推進協議会

www.petbottle-rec.gr.jp

◆ガラスびんリサイクル促進協議会

www.glass-recycle-as.gr.jp

◆アルミ缶リサイクル協会

www.alumi-can.or.jp

◆スチール缶リサイクル協会

www.steelcan.jp

◆紙製容器包装リサイクル推進協議会

www.kami-suisinkyo.org

◆日本製薬工業協会(環境安全委員会・専門部会)

www.jpma.or.jp

◆日本OTC医薬品協会(環境協議会)

www.jsmi.jp/info/index.html